

補習校便り

2014年度第3号 2014年7月5日発行 チューリッヒ日本人学校日本語補習校
ホームページ www.jszurich.ch



校長 大久保 芳子

道草

この頃の子は道草をしないのだろうか、とふと思った。どこへ行くにも目的地にまっすぐ向かっていくのだろうか。小学校のとき、「今日は道草しようよ。」と、道草しながら帰った。道草には、ほんの少しの危険やたくさんの発見があって楽しかった。

学校へ行くのは勉強するためであるが、補習校の子たちは「休み時間に友達と遊ぶのが楽しみ」で学校に来る。その楽しみのついでに国語の勉強をしているのだから、不思議だなと微笑んでしまう。休み時間が大好きで学校に来ている子たちはすてきだ。その調子で人生を狭くしないで生きていって欲しい。

私は、小さいころから多少危険があっても、自由な方が好きだ。その好みは変わらず、夏休みになると熱帯雨林に入って雨に打たれた美しい緑の中を歩き、千年たつてようやく私の背丈ほどになった樹を愛でたり、赤道直下の島で海に潜り、珊瑚の林の中を花びらのように舞い降りてくる熱帯魚の美しさのため息を漏らしたり、野生動物を探して砂地のサファリロードを走らせ、ボツワナやナミビアを旅したりする。先回は歩いているとき、10メートル先にライオンが現れた。危険のある場所には、体力と知力が必要だ。周到な準備とパニックにならない精神のしなやかさが要る。そういう場所が私は好きだ。学ぶことがたくさんある。私の夏休みは、自然から多くのことを学ぶ大切な期間である。勉強は学校の中だけにあるのではない。

もともと、勉強を窮屈に考えている子たちは先々困るのではないかと思っている。大学に行って学問を始めると、不利になるとも思っている。だから、授業中も子どもに、頭の中で道草をさせたいと思う。問いを投げかけて、わざと間違った答えを出してみたり、答えの出ない問いを投げかけたりする。

ところが、今年は小学1年生を担当している。冗談が通じないということには驚いた。しかし、かなり複雑な話にもついてくる。「これはこうなんだよ。」と言う子に疑問を投げかけると、首を傾げて、眉に皺を寄せて、「ええっ？」と真剣に考えている。たった6年しか生きていないのにすごいな、と感嘆する。人生の出発点にいる柔らかな思考力を持った子たちだ。

人よりおもしろい人生を送りたければ、自分が何かに費やす時間と自分の運命は自分で決めるしかない。同時に、どんな生き方をしても、その人の個性が輝いていれば、自然で、すてきだと思う。

待ちに待った夏休みです！本を読みましょう！

夏休み中にいろいろ体験し、何でもよく見て、よく考えて、そのことについて書いてください。できるだけたくさんの「作文コンクール」に応募してください。低学年は、書く前に絵をかくと具体的にイメージがつかめます。高学年からは、作文の書き出しに気を配りましょう。つまづいたときは、「会話」から始めるのが良いと思います。一度試してみてください。

先生方が一学期の復習や基礎を固めるための宿題を出してくださっています。がんばってやり切りましょう。そして、この夏休みも本を読みましょう。

保護者の皆さんにお願いします。語彙(ごい)が足りなくて、思いを表せない子たちを支援するために、お子さんが好きそうな本を選んで与えてください。漫画でもかまいません。言葉の集中豪雨を降らせることが大切です。わけの分からない言葉を聞いて、「なんだろう？」と心の中で思ったり、想像したりしながら、その言葉の領域に入っていくという道のりが大切です。そのことを、心に留めておいてください。

お知らせ

皇太子殿下下学校御訪問

6月22日(日)に「日本・スイス国交樹立150周年」記念でスイスを公式訪問中の皇太子殿下が日本人学校を訪問され、児童生徒との交流式典が催されました。補習校からは、中学部3年生と2年生が式典に参加しました。式典では、川畑校長先生の学校紹介に引き続き、全日制と補習校の代表がそれぞれの学校を紹介しました。全日制的和太鼓披露のあと、児童生徒は、Lさんの指揮の下、殿下に校歌を紹介しました。また、全日制と補習校生徒それぞれ5人が皇太子殿下のご質問に答えたり、励ましのお言葉をいただいたりしました。

補習校代表 Fさんの学校紹介スピーチを披露します。

チューリッヒ日本人学校補習校に通い始めて、9年目となりました。わたくしが小学一年に入学したとき、補習校の児童生徒数が100名を超えたそうです。今では、高等部も開設され、232名が土曜日の朝9時から夜6時まで、国語を勉強しています。

この学校に通い始めたのは、母がわたくしに日本語も教えたいと思ったからです。普段は母としか使うことがなかった日本語を、思う存分使うことができ、友達ができ、嬉しかったのを覚えています。そして、いつの間にか、土曜日に日本人学校に来ることはわたくしの習慣となりました。

スイスでは主にドイツ語、フランス語、イタリア語が公用語として使われていますが、大企業では会社の共通語として英語を使うところが多いです。そういう国民性から、また外国人の労働者、移民が多いことから、チューリッヒ州には三十種類ほどの外国語を教える補習授業校があります。

しかし、わたくしが知る限り、この日本人学校補習校ほど授業内容の水準が高い学校はありません。ここでは、日本の学校と同じ教材を週2時間で習得するのが目標なので、宿題の量は半端ではありません。毎週漢字テストが行われ、一年の終わりには「漢字総復習試験」があります。

同時に楽しいことも用意されています。運動会やバザーなどの行事です。つまり、飴(あめ)と鞭(むち)を与えられています。

スイスでは、部活が一般的でないこともあり、さまざまなスポーツの大会が、土曜日に企画されています。ですから、スポーツをしていると、土曜日の授業に通うのは、容易ではありません。わたくしはサッカーをしているので、シーズン中は欠席が増えてしまいます。

しかし、それでも続けているのは、わたくしの場合は、日本人であるということが自分の個性の一部だと思うからです。また、時折スイスの友達に「日本代表」としての意見を問われることがあり、その問いに誠実に答えたいと思うからです。そして、日本では、日本人に「スイス代表」として答えたいと思います。わたくしの考えをきちんと相手に伝えられるように、日本語が上手になりたいと思っています。

最後に、わたくしたちは補習校で日本人として国語を学ぶことができる、という幸運を自覚し、意図的に自分の人生に活用するよう励んでいきたいと思っています。

平成26年6月22日

チューリッヒ日本人学校日本語補習校代表

F



1. 漢字総復習試験

漢字総復習試験に合格した皆さん、おめでとうございます。小学部は68.4%、中学部は79.5%の合格率でした。小学部平均点は75.4点、中学部は83.8点でした。
残念ながら不合格だった皆さん、試験を受けられなかった皆さん、追試験を受けましょう。本年度の追試は8月16日に行います。

追試験（申し込んだ児童・生徒対象）

追試日：8月16日（土曜日）

追試時間： 10：20～11：00
 11：00～11：40
 15：00～15：40
 16：10～16：50

2. 避難訓練実施

6月21日（土）に避難訓練を行いました。「お・は・し」つまり「おさない、はしらない、しゃべらない」そして「もどらない」、という基本行動を励行させ、非常時に煙を吸わず落ち着いて行動でき、園児・児童・生徒が安全に避難できることを目的に行っています。例年通り時間を計り、避難経路を確認しました。避難場所は火元によって異なり、家庭科室が火元の場合は、校庭の砂場近くにあるりんごの木の下になります。また、体育館の辺りが火元の場合は、公園の民家側が避難場所になります。いずれにしても、火災が起きた場合は、先生の指示に従い、校内放送をよく聞き、正しい避難場所に迅速に避難することが重要です。

また、今年度も、校舎内にいらした皆様のご協力を得て避難訓練を実施しました。保護者の皆様にも、実際に非常口から非常階段を下りていただくことが大切だと思っております。ご協力をありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



3. 2・3学期の行事予定

8月16日	2学期始業日	2015年	
9月6日	授業参観・懇談会	1月10日	3学期始業日
10月4日	前期連絡表	1月31日	公開授業日
10月11日	秋休み	2月14日	スポーツ休み
11月1日	漢字検定試験（希望者のみ）	3月21日	修了式・卒業式 3学期終業日 後期連絡表
11月8日	新入生対象学校説明会		
11月22日	書道（小3年1組、 6年1組、2組）		
11月29日	書道（小3年2組、 4年1組、2組）		
12月6日	書道（小5年1組、2組）		
12月20日	2学期終業日		

*補習校での大使館巡回サービスは、8月30日、11月15日、12月13日、2月28日の10時から4時の予定です。

☆書道について

用具は学校のものを使います。汚れてもいい服装で登校してください。

4. 9月13日（土曜）補習校保護者会主催バザー

バザー当日は、平常通り授業を行います。補習校教員は高等部と共同のくうどん>コーナーで皆様をお待ちしております！

5. 証明書は1通7フラン頂きます

6月21日よりあらゆる証明書発行手数料が7フランに改訂されました。現地校提出用の成績証明書が必要な方は①名前 ②何年生のもの ③前期、後期、1年のうちのいずれかを明記したメモを7フランとともに担任にお渡しください。

6. 作品応募について

各種作品応募は、学校から配付された「作品コンクール年間予定表」をもとに、各自で案内サイトの応募要項をご覧くださいようになりました。案内サイトあるいは補習校ホームページからダウンロードした応募票を作品に添えて学級担任に提出してください。

7. こんなときは、ここに

問い合わせ内容	問い合わせ先
成績証明書・在学証明書	証明書を発行する担任
学校に関するメール 担当者との連絡が取れないとき	学校メール hoshukoz@hotmail.com
授業料納入証明書	週日事務局
校舎使用願い	担任あるいは、土曜日職員室
図書	高杉
その他	学校メール、土曜日職員室、土曜日電話

8. 夏休み中の図書室の利用について

7月14日(月)から8月13日(水)の平日に利用できます。土・日・祝日は利用できません。利用時間は、午前10時から午後2時までです。

夏休みの図書室の利用は、貸し出し・返却のみです。長期休業中に図書室に行くときは、必ず職員室の全日制の先生に声をかけてください。帰るときも、職員室の先生に声をかけてください。

1回に貸し出す冊数は、5冊以内です。本を借りるときは、必ずカードに記入してください。

☆図書室利用のお願い

1. 貸し出しリストは、一杯になったら、いちばん下の専用引き出しに入れておいてください。
2. 返却コーナーとあるのは全日制用です。全日制の図書係の生徒が整理することになっています。補習校は、各自で元の棚に戻してください。
3. 返すときは、本についている分類番号に従って返却してください。例えば、913Aの図書は、913の棚に返却してください。絵本は、シールの色とひらがな一文字を参考にしてください。(もし、本を戻す場所がわからない場合は返却コーナーに本を置いてください。)
4. PCは使用禁止です。
5. 借りた図書は、期日を守って返却をお願いします。
6. **図書室は飲食禁止**です。



9. 注意

- ◎ 危険や事故を防止するため、授業の教室以外の場所では、保護者の皆様の責任においてお子様の安全を守ってくださいますようお願いいたします。特に、体育館、校庭でお子様が遊ぶときは、保護者あるいは監督者が必ず付き添ってください。そして、遊具を片付けるようにというひと言を忘れずにおっしゃってください。なお、学校用具は大切に扱ってください。下校時にお子様が遊具を片付けたかどうかの確認をしてください。
- ◎ 欠席の場合は、担任に連絡してください。
Eメールでのお知らせは、hoshukoz@hotmail.com
土曜日の連絡は必ず電話をお願いします。9:00からです。
- ◎ キックボードは、校舎と体育館内では、使わないでください。床が傷つく原因となります。
- ◎ ペットボトルや空き缶、新聞をゴミ箱の中に捨てないでください。ご家庭にお持ち帰りくださるようお願いいたします。
- ◎ 懇親会を開かれるのは学校側としてはとても喜ばしいことです。これから懇親会を予定されているクラスの皆様、後片付けを丁寧をお願いします。また、他の教室の椅子を使った場合は、元に戻してください。窓を閉めるのも忘れないでください。
- ◎ 学校内の施設を授業以外で使う場合は、校舎使用願いを出してください。用紙は、担任か土曜日に職員室に問い合わせてください。
- ◎ 日本人学校敷地内へ自動車の乗り入れはご遠慮願います。
- ◎ 日本に一時帰国し、日本の学校に体験入学した場合（日本人学校全日制に体験入学した場合も）通学した学校から、通学した期間が分かる証明書が補習校に提出され、かつ、日本での体験入学日と補習校の授業日の差が、**1週間以内**の場合には補習校出席扱いとします。授業日の差が1週間を過ぎている場合は基本的には欠席扱いですが、皆勤賞を目指している場合には、ご相談ください。
- ◎ 住所、電話番号や現地校等の変更の際には、担任に申し出て個表を再度提出してください。

10. ボランティア活動

補習校は多くの面において保護者の方々のご協力無しではやっていけません。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。来年度もたくさんの方々のご協力がいただけることを願っています。

運動会ボランティア ボランティアの皆様のご協力により無事終了いたしました。深く感謝申し上げます。

芝刈りボランティア 本年度の補習校の芝刈りは3回です。1回目は6月7日に行われました。子どもたちが元気に芝生の上で遊べるようにお手伝いいただいています。ボランティア芝刈り日以外にしてくださった方もいっしょに、補習校保護者の方々にご協力いただいています。申し込んでくださった皆様に心よりお礼を申し上げます。また、有志で芝刈りをしてくれる生徒の皆さん、ありがとうございます。

図書室ボランティア 海外では特に大切なのが本です。ボランティアの方には、図書の整理整頓、本の修理などをお願いしています。お手数をおかけしますが、よろしくをお願いします。

体育館と運動場の遊具管理のボランティア 片付けを助けてくださっている保護者の皆さん、この場を借りてお礼を申します。ありがとうございます！引き続き、皆様のご協力をお願いします。

和太鼓ボランティア募集中 ボランティアで太鼓のたたき方を教えてくださった保護者の皆さん、大変お世話になりました。心よりお礼を申し上げます。今年も補習校有志の子どもたちが練習の成果を発揮し、運動会でも力強くたたいてくれました。今後、より多くの保護者の皆様がボランティア活動として和太鼓を子どもたちに教えてくださることを願っています。

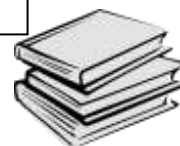
11. 寄贈

マイヤー様から課題図書12冊をご寄贈いただきました。いただいた図書は、図書室の蔵書として大切に読ませていただきます。たっぷり時間がある夏休みには、本校児童・生徒にたくさん本を読んでほしいと願っています。心よりお礼を申し上げます。

寄贈図書目録

第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書(小学校)

まよなかのたんじょうかい	(低学年)
ミルクこぼしちゃだめよ!	(低学年)
ひまわり	(低学年)
どこかいきのバス	(低学年)
ちきゅうがウンチだらけにならないわけ	(中学年)
ただいま! マラング村	(中学年)
よかたい先生	(中学年)
ともだちは、サティー!	(中学年)
カブトムシ 山に帰る	(高学年)
ふたり	(高学年)
マッチ箱日記	(高学年)
時をつなぐおもちゃの犬	(高学年)



楽しかった運動会、盛会裏に終了

6月1日、チューリッヒ日本人学校主催、チューリッヒ日本商工会共催の大運動会が開催されました。快晴の運動会日和の下、子どもも大人も夢中で汗を流し充実した一日でした。赤組も白組もよくがんばりました。子どもたちの生き生きした顔、躍動する姿は、見ていてすがすがしい気持ちになります。ご参加いただいたご来賓の方々、競技委員として協力をいただいたボランティアの皆様、また保護者の皆様に心より御礼申し上げます。



子どもものの広場

小学五年一組

運動会の思い出

今年の運動会でいちばん思い出に残ったのは、「みんなで大掃除」です。この競技は初めてでした。

ぼくは耳を押さえて、ピストルの音を待ちました。「パーン。」音が鳴って、ほかの出場者と一緒に飛び出しました。作戦を立てていなかったけれど、最初のほうきとテニスボールの所でリードしました。ぼくは汗をかきながら、ほうきで運んだボールをちり取りに入れて、それを持ちました。そばにいた先生が応えんしてくれたので、もっと速くと思いました。あまり急いだので、ハードルに当たりました。それから、ボールをバケツに入れて、雑巾を運んでひもにつるしました。

そこまで順調にいったって、三位でそのままゴールまで走りました。三位になってもものすごくうれしかったです。父も母も驚いていました。

運動会

日曜日、ウスターの陸上競技場で日本人学校の運動会がありました。ぼくは去年参加しなかったのですが、今年の運動会はとても楽しみでした。いろいろな競技をした中で、いちばん気に入ったのは「みんなで大そうじ」でした。この種目は今年初めてだったけれど、ぼくは最初から

楽しみでした。高校生が説明して見せてくれたときは「かん単だな。」と思いました。

いよいよ始まりました。ぼくは三組目でした。待っているとき、早くぼくの番が来ないかなというわくわくした思いと、きんちようした思いがまぎっていました。

そして、ぼくたちの番になりました。ピストルの音でみんなが走り出しました。最初の二つのテニスボールをほうきではいて、ちり取りの所まで運ぶのが、思っていた以上にむずかしかったです。なぜかというところ、テニスボールがばらばらに転がってしまっただけです。後のしよう害物競争は思っていたとおり、かん単でした。結果は四位でした。来年は一位になりたいです。今年の運動会は、いちばん楽しかったです。

初めての「みんなで大掃除」

わたしは、今年初めて「みんなで大掃除」という競技に参加しました。最初はどやどややるか分からなかったけれど、前の子のやり方を見て分かりました。すぐドキドキしながら友達としゃべって待っていました。

とうとうわたしの番がやってきました。スタートして、最初のほうきでテニスボールを転がすのはすごくむずかしくて、とても時間がかかりました。その後は、ボールをちり取りに入れて、ジャンプしなければなりません。それは、かん単でした。次は、ボールをバケツに入れ、ぞうきがけでした。それもおもしろかったです。最後は、ぞうきをクリップにはさんで走りました。

わたしはとても時間がかかったので、六人で

走って六番でした。でも、わたしは全然気にしていません。だから、この「みんなで大掃除」がいちばん好きな競技です。

運動会のリレー

六月一日の日曜日に、日本人学校の運動会がウスターの陸上競技場でありました。去年は雨がふって昼で終わりましたが、今年は天気がよくて、最後まで運動会ができてうれしかったです。ぼくは、運動会で毎年リレーに出るのを楽しみにしています。

今年もリレーで緑のチームでした。ぼくは、いつもリレーで二回走りたいと思っていたので、本当に二回走ることができて、うれしかったです。九番目と二十四番目を走りました。

四年から六年生のリレーでは、緑は二番でしたが、中学一年から三年生では一番になりました。二回も走ったときはしんどかったですけれど、二回走れてうれしかったです。

ぼう引き

パン食い競争が終わったら、またすぐに集合同所に集まるように言われました。先生から説明がありました。でも、わたしは何をやるかわかりませんでした。そのまま赤組の仲間とスタートラインに歩いていきました。

赤組と白組の間に、たくさんのぼうがならべられていました。わたしはそれを見て、「ぼうを引くのかなあ。押すのかなあ。」とまよいました。そこで、となりにいた友達に何をするのか教えてもらいました。

スタートの合図があつて、目の前のぼうに向

かつて走りました。すでに何人かがにぎっているぼうをつかみました。ところが、ズルズルと引きずられて、わたしの手は、ぼうからはなれてしまいました。でも、すぐ仲間がかけつけてきて、そのぼうを取り返してくれました。

一回戦は赤組の勝利でした。そこで初めて、わたしはぼう引きのやり方がわかりました。二回戦は、真っ先にぼうをつかみました。結果的に、二本のぼうを引っぱってくるのができました。全部の競技の中でいちばん楽しかったです。

運動会

今年の運動会は去年とちがって、とても良い天気になりました。ぼくは、毎年運動会をとっても楽しみにしています。

今年、参加した種目の中でいちばん楽しかったのは、「みんなで大掃除」です。

まず、テニスボールをほうきで転がしながら前へ進んでいき、ちり取りの中に入れます。ボールの入ったちり取りを持ったままハードルを一つ飛び越えて、次のハードルは下からくぐります。その後、ボールをごみ箱に入れます。そして、ぞうきんがのった台車を四つんばいになって押しながら進みます。つまり、ぞうきんがけです。最後に、ぞうきんをせんたくばさみでとめて、ひもにほします。後は、ゴールを目がけて走ります。

ぼくは全部うまくできたので、一番にゴールしました。うれしかったです。来年はもう少しむずかしいおそうじ競争に挑戦できたらいいなと思います。

お昼休みの後で太鼓をたたきました。暖かい

日差しの中、お腹もいっぱい出番を待っているときに、とてもねむくなりました。本番は、普段の練習のときよりも緊張して、何度か失敗をしてしまい、恥ずかしかったです。たくさんの人の前でたくのは慣れていないので、あまり好きではありません。でも、終わってよかったです。早く来年の運動会が来たらいいなと思いました。

運動会

今年の運動会は、十九さいのいとこがドイツから参加しました。ぼくのいとこは、百メートル走で一番になりました。三メートルぐらいの差がありました。いとこはサツカーの選手なので、足がとても速いです。リレーでは「のぞみ」というチームを作って、アンカーを走りました。そして、見事ゆう勝することができました。とてもかっこよかったです。

ぼくは六十メートル走はいつも二位だったけれど、今年は足をけがしていたので、四位になりました。でも、リレーでは最後の力をふりしぼってがんばったので、二人ぬくことができました。

ぼくは赤組で負けましたが、リレーで速く走ることができたので、とても満足しています。いつか、いとこのように速く走れるようになりたいです。そして、いつかリレーでアンカーを走りたいと思っています。

たいこ

わたしは、日本人学校でたいこの練習をしています。クラスの友達や他のクラスの子といっ

しよに、八じようだいことみやけだいをたたきます。

去年の運動会では、たいこをたたいた人数が少なかったです。なぜかという、雨がふっていたからです。でも、わたしと友達は雨がふっても帰らなかったから、雨がやんできたときにたたけました。

わたしは、たいこをたたくのは楽しいと思います。なぜかという、体育館の倉庫を開けて、たいこを出すついでに遊べるからです。でも、練習が終わってから、少し遊んで帰らなければいけないときは、きちんとかたづけます。たまに電気を消して、お化け屋敷をします。わたしは、はっぴを着て運動会でたたくのをすごく楽しみにしています。

運動会

「ほうき、テニスボール、ぞうきん、せんたくばさみ」これで何をするんだろうと、最初は思いました。デモンストレーションが始まって、それが「大そうじ」という種目だとわかりました。走るのには自信があるけれど、こんなむずかしそうな種目に初めてちょう戦して、うまくいくかと不安になりました。

わたしと同時にスタートした組に、とても上手にやっている人がいました。わたしは、まねをしながらついていきました。最後は、せんたく物ほしでした。お母さんのせんたく物ほしの手伝いをしたときのようにやってみました。

思いの外、早くできて横を見ると、わたしの前にいた人はまだほし終わっていませんでした。このすきに、ゴールを目指して一生けん命走りました。結果は一位でした。

運動会では、わたしの白組が勝ったし、お兄ちゃんとも初めて同じ組になったし、他の種目も活やくできたので、とてもよかったです。

運動会のリレー

私が運動会でいちばんくやしかったのは、リレーです。リレーでは、赤組の緑で六番でした。一番にスタートしなくてよかったです。私はスタートの音が聞こえただけで、すぐドキドキしました。

私がバトンを手に持ったとき、一番目にももらったと気がつき、よけいにきんちようしました。走っていたときに、白組の子が後ろから私のことをぬかしてしまいました。そのとき、とてもくやしかったです。

でも、私は最後まで、もうぬかされないように走りました。バトンをわたしたとき、私は草にすわり、くやしいなと思いました。でも、楽しい運動会でした。

リレー

今までは、ぼくのチームが一番。あと、何秒かでぼくの出番だ。バトンが近づいてくる。ついにバトンタッチ。ぼくは走り出した。

次のチームは、あと五メートルぐらいはなれている。ぼくが走っている間は追いつかれないけれど、ぼくはアンカーじゃないから、まだリレーは続く。だから、できるだけ速く走った。全部で百メートルぐらい走らないといけないかった。

次の子の所まで、あと二メートルぐらいだ。そのしゅん間、足がぐきつとなった。転ばなく

てよかった。いっしゅん「これはもうだめだ」と思った。だが、残りの力を出して最後まで全力で走って、次の子にバトンを渡せた。最後はぼくのチームが勝った。

運動会

六月一日はチューリッヒ日本人学校の運動会でした。去年はすごい雨だったけれど、今年は朝から太陽が出ていて、とてもいい天気でした。ラジオ体そうの後すぐに百メートル走で、パン食い競争をし、ぼう引きをしました。その後、綱引きをして、あつという間にお昼ご飯の時間になりました。

お昼の後は、今年初めての種目がありました。その種目の名前は「みんなで大掃除」です。どんな種目かというと、二つのテニスボールをほうきではいて、ちり取りに入れます。それから、ボールを落とさないように、ちり取りを持ったまま、ハードルを一回ジャンプします。次のハードルをくぐって、ボールをバケツに入れます。最後はぞうきんがけをして、ゴールまで走りま

す。ぼくは、始まるまでどんなゲームなのか知りませんでした。すぐドキドキしました。でも、ぼくの前にいた人のまねをしてやってみたら、ぞうきんがけまで一番にたどり着きました。そのとき、大変なことが起こりました。ゴールまであと少しの所で、いろんな人の声が聞こえてきました。それで後ろを見てみると、ぞうきんをほすひもがありました。ぼくは、間ちがえたことに気がついて、急いでひもの所までもどりました。そして、がんばってゴールまで走って見たけれど、もうおそくて四番になってしま

ました。

でも、この種目が今年の運動会の中で、いちばん面白くて楽しかったです。もし来年もこの種目があったら、ぼくはぜったい一番になりたいです。

つな引きの思い出

わたしは、白組は負けてしまうと思っていました。なぜかというと、赤組のほうが得点が多かったからです。でも、つな引きのとき、みんなががんばって「よいしょ、よいしょ。」と一生懸命やったから、白組の得点がふえたのです。そのきっかけが、わたしにやる気をあたえたと思います。

最後に、リレーをやりました。リレーはすごく楽しいです。どうして楽しいのかは言えませんが、わたしには、たくさんいい思い出が残る運動会になりました。

小学五年二組

今年の運動会について、昨年の運動会とくらべながら、書きました。

運動会

午前中に、つな引きが行われました。最初は、勢いよくつなを引きましたが、後半つかれて、力が無くなってきました。残念ながら、二回とも赤組は、負けてしまいました。ショックでした……。

お昼ご飯を食べ終わったら、初めて参加する「みんなで大掃除」がありました。以前の運動会で見っていたので、何をすればいいのかわか

ていました。テニスボールをちりとりに入れるのがむずかしそうだったので、家で練習しておきました。練習の成果が出たのか、一番早くテニスボールをちりとりに入れることができ、一位になりました。いつも運動会で見ている、おもしろそうに見えましたが、自分がやるとなるど、とてもきんちようしました。

私はこの五年間、いつも赤組でした。今年も赤組が負けてくやしかったです。でも、私は少なくとも赤組にこうけんできて、うれしかったです。

第二十七回運動会

昨年の運動会は、白組が勝ちました。そのとき、ぼくは赤組でした。毎年、赤白が交代で勝ちます。昨年は、四年生でしたが、今年も五年生になったので、参加する競技がちがいます。

いちばん好きな競技は、「みんなで大掃除」です。なぜかという、いろいろな動きをするからです。スタート地点のとき、ぼくは、「いよいよ、みんなで大掃除が始まる。」

と思いつながら、どきどきしました。この競技は、掃除のまねをした競技です。ぼくは、走るのが苦手です。でも、いろいろな動きをするには、自信があります。スタートのピストルの音を聞く度に、きんちようの余り、びくつとなりました。自分の番がきたとき、「一位をとるぞ。」と思いつ、ピストルが鳴るのを待ちました。

全部の競技が終わって、結果発表がありました。初めて、二年連続で負けました。それが一番くやしかったです。

今年の運動会

今年の運動会を終えたとき、ぼくはこう思いました。「いろいろな新しい競技をやることで、すごく楽しい一日だった」と。なぜなら、低学年のころまでは、ずっと同じ競技をやっていたからです。だから、来年の運動会が、今からすごく楽しみです。

そして、ぼくは先生方に、ここでお礼を伝えたいです。

今年の運動会は、すばらしかったです。ぼくは、「みんなで大掃除」が最初の競争だったので、すごくきんちようしました。

でも、競技が終わった後、この種目がとても好きになりました。来年も楽しみにしています。

運動会

今年の運動会は、とってもいい天気でした。けれど、暑すぎるときもあつたので、ぼうし、日焼け止めをつけたりしないといけませんでした。昨年は、雨がふっていたので、かさもつけていかないといけませんでした。

今年も昨年と同じだったことは、私がいた組が勝つたことです。最初は、赤組が勝っていたけれど、リレーでポイントをいっぱいとりました。

あと、「ぼんおどり」が楽しくできました。昨年は雨がふりすぎて、ぼんおどりができませんでした。たいこも雨でできませんでした。

私が今まで好きだった「玉入れ」、「大玉運び」、「さがし物はどこ」などの競技は、残念ながら、もうやりませんでした。その代わりに、「みんなで大掃除」や「ぼう引き」に新しく参加することになりました。

今年の運動会は、暑くてとっても良かったです。

スイスの運動会

わたしは、今年の日本人学校の運動会は、欠席しました。なので、スイスの学校の運動会のことを書きます。

五月二十二日に、運動会がありました。日本の学校の運動会とちがって、赤白二つの組には、分かれませんが、スイスでは、個人がいろいろな種目をして、記録をはかります。

その種目は、「競争」や「はば飛び」、「高跳び」、「ぼうがん投げ」、ふくろに入ってうさぎみたいにはねる競争もありました。

最後に女子のサッカーの試合も行い、一位になりました。このサッカーの試合は、毎年行われます。一位になったときは、とてもうれしくて、また来年もがんばりたいと思いました。

運動会

わたしは、運動会が大好きです。でも、わたしがいる組は、今まで勝つことがなかったです。わたしは、今まで三回だけ運動会に参加しました。今年の運動会は、天気は暑くてとっても良かったです。気持ちよく、みんなで運動しました。

五年生から、新しい競技があつて、おもしろかったです。わたしがいつも楽しみにしているのは、「パン食い競争」です。今年も、昨年よりも速かったです。来年は、もっとがんばります。来年の運動会が、今から楽しみです。そして、来年勝つていれたいねと友達と話しました。でも、クラスのみんなどいっしょに学校で勉強するだけではなく、こうやって運動会がいっしょ

よに走ったり、遊んだり、話したり、いっしょにおべん当を食べたりすることで、それが勝ち負けよりも大事だと思います。

「みんなで大掃除」

つな引き、パン食い競争、百メートル走、リレー、みんなで大掃除……。書きたいことが多すぎて、どれについて書こうかなとまよいますが、いちばん楽しかった種目について書きます。五年生になって初めて、「みんなで大掃除」に参加しました。SとKもいっしょでした。スタート地点では、「がんばるぞ。」と真けんな気持ちになり、自分の番を待ちました。

むずかしかったことは、テニスボールをバケツに入れることです。一回失敗してしまいました。でも、おもしろかったことは、ぞうきんをせんたくばさみにはさんで、その後ゴールまで一直線に走ったことです。失敗もあつたけれど、二位になったので、うれしかったです。

この種目に参加して、家でもおそうじの手伝いをすることにしました。

運動会

運動会が終わった次の日、つまりこの日記を書いている今日、少し足がいたいです。母に、「運動会で走ったからじゃない。」と言われました。

昨日の運動会は、わたしもがんばりました。その中でいちばん楽しかった競技は、「みんなで大掃除」でした。特に、ぞうきんがけは夢中になってやりました。

母の作ったおべん当は、とてもおいしかった

です。また来年の運動会も、今年のように晴れて、おいしいお弁当をまた作ってほしいです。

運動会の日

先生は、「昨年の運動会と今年の運動会をくらべる」と宿題を出したが、そもそも、昨年と今年では、そんなにくらべられないと思う。なので、他のことを書くことにした。

五年生になって、六十メートル走が百メートル走に変わったたり、「みんなで大掃除」「ぼう引き（昨年は雨だったので、「ぼう引き」は今回初めてやった）」が加わったりした。

ぼくが最初にやった競技は、「百メートル走」だ。二位でくやしかった。リレーは、ぼくのいちばん大好きな競技だ。いちばん最後にスタートして、「もうちよつとで、一人を追いこせそう……。」というところで、バトンを渡さないといけなかった。昨年もそうだった。今でも本当にくやしい。

閉会式のとき、ぼくは白組のみんなに、「もし、白組が勝ったら、はちまきを空に向かって投げよう。」

と、言ったら、みんな、大さん成してくれた。そして、白組が勝利！。たくさんのはちまきが宙をまわった。本当に楽しい運動会だった。

今年の運動会

昨年は悪い天気だったけれど、今年は朝起きるとききれいな太陽が出ていた。ぼくは朝から少しきんちようしていた。なぜかという、たくさんの観客の前で走らないといけないからだ。

昨年の六十メートル走は、一位だったが、も

う少しでY君にぬかされそうだったので、今年「一位になれるかもしれない。」と思っていた。しかし、百メートル走では、今年も一位だった。後から聞いたら、ぼくは庄とうてきに速かったそう。ぼくは心の中で、「やったー。」とガッツポーズをした。

みんなでいっしょに食べたお昼ご飯は、いつもよりもおいしかった。

中学部二年一組

今いちばん楽しいこと

今、いちばん楽しいことは、インターの友達と時間を過ごすことです。休憩時間や学校の後にいろいろなことをして過ごしています。例えば、僕は友達とチューリップヒにある、漫画の店まで行きました。まず、家からチューリップヒまで電車に乗って、そこからシルフェルドの「アメーzingトイズコミックスアンドモア」に行きました。そこでは、いろいろな古いドラえもんとかの漫画を売っていました。僕はコミック二冊、漫画一冊を買いました。そこからは、アナルフと言う漫画の店に行きました。何も買わなかったけれど、モスラとゴジラのおもちやとかを売っていました。その後は、駅まで行って、帰りました。

また、最近僕は友達のお誕生日パーティーに行きました。運動会の後だったから、みんなは疲れていました。友達の家に行つてから、レーザータグをやりました。三回やつて、僕は二回目のゲームでいちばん上手なプレイヤーでした。その他には、僕は友達といっばいゲームをしま

す。土曜日や日曜日だけなんですが、長い間やっています。マインクラフトとかスターバウンドとか、みんなで遊べるゲームだけやります。いつもやっています、スカイプとかで喋ります。とても楽しくて、よく遊んでいます。

でも、楽しむだけじゃありません。友達と喧嘩するときもあります。喧嘩しても、みんないい友達で長い間怒りません。一、二日以内に悩み事を解決します。

以上、僕の今のいちばん楽しいものでした。

湖で水泳

最近、真夏日が続いています。

僕は、毎日、学校の後、湖へ泳ぎに行きます。学校から歩いて十分の所にあり、いつも三、四人の友達と一緒にいきます。

湖で泳ぐと、アヒルや魚が近くににいるのが見えます。湖の上には、トランポリンが設置されていて、ジャンプして水に飛び込みます。ときには、トランポリンの下の水に浸かり、友達としゃべったりして、ぶかぶか何もせずに気持ちよく時間を過ごします。

もう一つの楽しみは、二・五メートルの飛び込み台です。頭の上で両手をまっすぐそろえ、水に飛び込みます。すごく気持ちがいいです。

家に帰ってくるたびに、母が目をまん丸くして

「わあ、真つ黒になったね。」
と言います。また行くのが楽しみです。

今いちばん楽しいこと

僕が楽しく感じられるのは、何かに夢中にな

っているときです。例えば、鉱石探しや化石探掘、キノコ狩りや木の実を集めるときなどです。そんなことをしている間は時間があつという間に過ぎてしまいます。でも、実際の生活では楽しいことだけをやるわけにはいきません。僕は今勉強をしなければならぬし、大人になつたら仕事をしていかなければなりません。楽しいことだけするには時間が全然足りないです。

楽しいことだけすれば良いのだったら、どんな毎日なんだろう。実際に自分の好きなことを仕事にしている大人は、どれぐらいいるんでしょうか。思いつくところでは、サッカー選手や科学者や学校の先生やプログラマーなど、自分のしたい仕事をしている人がたくさんいるように思えます。実際にはどうなんでしょうか。

もし、僕が楽しいことを仕事にしたらどうなんだろう、と考えてみました。

例えば木の実を集めたり、キノコを集めたりするのが楽しいので、果物農家やキノコの栽培農家になったら？毎日の仕事として考えた僕には魅力的に感じられないと思います。

では、化石や遺跡探掘に取り組む考古学者はどうでしょう。とてもおもしろそうです。楽しいことを仕事にしたいなら、何が自分にとって楽しいのかを知ることが必要だと思います。

毎日の生活で、楽しくないことを楽しく、楽しいことをより楽しくする方法はないか考えてみました。例えば、楽しくないことをしなければならぬときは、終わったときの自分に褒美をあげるという方法も良いと思います。宿題が終わった後においしいチョコレートを食べようと思つたら、がんばれるかもしれません。楽しいことをもつと楽しくするには、楽しいことの組み合わせが良いかもしれません。楽しみに

とつておいたお菓子を食べながら楽しむにしていたサッカー観戦をする、とかも良いかもしれません。楽しいことをよりよく知ると、もつと楽しめるかもしれません。鉱石の知識を深めたら、採石にいく時にもつと楽しめると思えます。僕にとつての楽しいことを意識しながら、楽しく毎日を過ごしていきたいと思えます。

自分流「枕草子」

春は暖かくなる。暖かい風がくる。だが、雨の日々が続く。

夏は暑い。だが、雨はあまり降らない。新しいトラムにはクーラーがあるので便利。だが、いちばんは夏休みが長いのでいい。

秋は涼しくなつて、気持ちよくなるが、トラムが遅れやすい。

冬は雪がよいな。雪合戦などができる。だが、今はあまり雪が降らなくなつた。それは、アイスも温まってきたからだろう。だが、寒くないので暖かく帰れる。

今いちばん楽しいこと

今、いちばん楽しいことはゲームで遊ぶことと、トラムなどで友達などとおしゃべりすることです。

それは、僕はゲーム好きでおしゃべりするのも好きだからです。僕は毎日トラムで帰るので、トラムの中では友達とずうつとおしゃべりやゲームをしています。もちろん、トラム以外でもおしゃべりはしています。たまには、一緒に家で遊んだりもします。

学校でもたまにおしゃべりをしすぎるときも

あります。そうしたら、先生が怖い目で見ます。こう考えると、いちばん楽しいことは友達と一緒にいることです。

楽しかった日

六月七日の土曜日から日曜日まで、私のいちばん仲が良い友達と友達の妹が、私の家に泊まりに来ました。すごく楽しみにしていたので、その前の一週間がいつもより早く過ぎた感じでした。友達の名前はLです。Lの妹は、私の妹たちと同じくらいの年齢なので、よく一緒に遊んでいました。

その日はものすごく暑かったので、私としたちは、一緒にうちのプールに入って遊びました。夜ごはんは、外でバーベキューをしました。二十時三十分頃、友達の妹は家に帰りました。バーベキューの後はロビーを二本見ながら、寝る支度をしました。ベッドでは、おもしろくないことで大笑いしました。でも三時くらいには寝ました。すごく楽しくて、おもしろい一日でした。次の日は七時十五分に起きたので、一日中結構眠かったです。でも、久しぶりに友達に会えて良かったです。

中学部二年二組

ノルウエーについて

私たちは、今年ノルウエーに行くことになっています。そこで、ノルウエーについて調べてみました。首都は、オスロでノルウエーではいちばん大きな町です。

ノルウエーにはブリッゲンという町があり、そこは世界遺産に登録されています。そこには古い建物しかないそうです。カラフルで奥行の深い木造の倉庫が並んでいて、写真で見ると色とりどりの三角屋根が並んでいるので絵本のように見えます。もうひとつの世界遺産はウルネスの木造教会です。これはバイキング船の技術でくぎ一本も使わずに作られた木造教会だそうです。

ノルウエーでは魚をよく食べているそうで、日本のようにクジラも捕獲して食べているそうです。

有名なお菓子はクランゼンカッケというケーキで、結婚式やお誕生日にこのクリームケーキを食べるそうです。名前のひびきはよくないですが、食べてみたいと思います。

ノルウエーは自然に囲まれているので自然遺産もたくさんあるようです。ガイランゲルという湖とノルトカップです。ノルトカップは北の方にあり、夏には夜中の太陽をながめることができるそうです。

有名な作家はヨースタインガルデルで「ソフィーの世界」という本が有名です。私も読んでみましたが、興味深い本です。

有名な作曲家はグリークデス。ペール・ギユントが旅をして年老いてくお話を曲にしました。これはとても良い曲で、私はとても好きです。

最後に画家のエドガー・ムンクはとても有名です。叫びという絵がありますが、私にはあまりにも驚きすぎて変な顔になったとしか見えません。

ノルウエーを調べてみるといろいろとおもしろそうなのがたくさんあって楽しそうです。

今いちばん楽しいこと

今いちばん楽しいことは、たくさんあります。友達と一緒にプールに行ったり、あちらこちらで遊んで、しゃべって、笑うこと。それから、学校の後、外でどこかに座って一緒にしゃべって、ゲームをして、と、ぼくは、友達と一緒にいるのがいちばん楽しいと思います。

二番目は、ポイントニアというスポーツで、舟に乗って二人でこぐトレニングの後、一緒に川に泳ぎに行くのも楽しいです。また、ユニホッケーとサッカーとアイスホッケーを自分でするのも、テレビで見ると楽しいです。

今いちばん楽しいこと

私にとって「今いちばん楽しいこと」は何ですか。という質問は、なぜなら、私にはまだ決まっています。でもなく、身の回りで何かおもしろいことがあるわけでもないからです。精々興味のあることといえば、自分で想像した世界を正式に書いて出版することです。

しかし、私の知識では、本の書き方もわかりません。そして、「私が勝手に想像した世界」なので他人にどう思われるかもわかりません。それなのに、出版なんかまで頑張るのも気に入っていません。

でも、話を書くのは、とても楽しいです。自分の好きなことを自由に描いて自由に文章にできるのです。

私は話を書いてみると、自分がどんな人間なのか外から見ると、気がして、気持ち良いと思

います。

私にとつて今いちばん楽しいことは、自分の世界を外から見ることです。

自分流「枕草子」

春は夕方。日が沈むとともに、体も冷えていく。外にいれば、冷え込んでしまうところを家に急ぐ。

夏は早朝。玄関を出て、強い紫外線に当たりながら新鮮な空気に触れる。

秋は夜。暗い外をただ見ながら、雨の音を聞く。自分が外にいるときの寂しさを実感する。

冬は昼。日が照って雪を明るく光らせて街を明るくし、春が来るのが待ちやすくなる。

この夏の目標

六月の下旬から、一ヶ月半という私の長い夏休みが始まります。この夏は、家族と一緒に旅行に行ったり、スイスの夏を思いっきり楽しんだりする予定です。しかし、学校がないということは、今まで習ってきたことを忘れてしまう、ということと、夏休み明けに学校に行ったとき、勉強についていけなくなってしまうかもしれません。なので、私はこの夏、勉強も遊びもどちらも行いたいと思います。

私がこの夏にしたいことの一つ目は、日本語の本をたくさん読むことです。最近、本を読む機会が少なくなってきたので、二十冊を目標にして、日本語を高めたいと思います。

二つ目は、英語、ドイツ語、スペイン語の単語を覚えることです。夏休みが終わると、私は通っているインターナショナルスクールで学年

が上がります。そのため、学習する題材も難しくなり、分からない単語が増えると思います。なので、そうならないために、単語をたくさん暗記し、遅れを取らないようにしたいです。

そして、私の最後の目標は、この一年で習ったものの復習です。学習したところを分かっている復習は、新しいことを学ぼうとしても元も子もなくなるので、しっかりと復習し、新学年に向けて準備していきたいと思っています。

この三つの点を忘れず、怠けず真面目に取り組みながら、勉強と遊びを両立し、思い出に残る夏休みにしたいと思います。

夏休み直前の時期

♪もういくつ寝ると夏休み♪ お日様がやつと暗いスイスにも出てきました。お楽しみは今始まります。女の子の世界では、今は一年を通じていちばんのんびりできる時期であり、また、いちばんストレスの多い時期でもあります。

私は今十三歳です。もうすぐ夏休みです。それはもちろん、だれでもわくわくしています。夏は、私のいちばん好きな季節です。でも、私は夏の前の時期がさらにもっと好きです。この時期は学校がもうすぐ終わって、みんな夏の用意をしている時期です。いちばんお小遣いを使う時期でもあります。お友達と町に行ってお買い物をしたり、ペダロ（ペダルをこいで進む水上自転車）を借りたりして、とてもたくさんのお金を使っています。

二週間ほど前、私の友達のお誕生日でした。面倒くさいからその友だちはお誕生日パーティーをやらないうちにしました。でも、私たちはパーティーなしではかわいそうだと思って、サ

プライズパーティーをオーガナイズしました。チューリッヒの町でスカベンジャーハント（オリエンテーリングのようなゲーム）を作って、最後はペダロを借りる店で終わるつもりでした。でも、友達はとても遅くてペダロに着いた時はもう六時でした。ペダロはもう五時から予約していたので、最後はとても値段が高くなってしまいました。こういうことがこの夏の前の忙しい時期にはいっぱいあるので、のんびりして楽しい反面、とてもストレスの多い時期だと思っています。

このストレスの部分も含めて、私はこの夏休み直前の時期が大好きなのです。

今いちばん楽しいこと

ぼくが今ハマっているのは、豆を育てることです。五月初めに、学校の生物の授業で豆をもらって育て始めました。ぬらした綿の上に置くと、一週間もしないうちに芽が出ました。ぼくは毎日水をやり、一日に何度も観察して、我が子のようにかわいがっています。

豆を育てていて楽しいのは、成長が早いという点です。一ヶ月で二メートルより高く伸びました。『ジャックと豆の木』の話で、豆のつるがぐんぐん伸びて空に届く、というのもあり得るかもしれません。

豆育ての長所はたくさんあります。第一に、ペランダの上に横に伸びたつるや葉が、緑のカーテンのようになって、部屋に入る日光を遮ってくれます。おかげで、暑い日もぼくの部屋は少し涼しい気がするし、緑を見るのも涼しく感じさせてくれます。

第二に、豆は成長すると美しい花が咲いて、

実を食べる楽しみがあります。さらに、光合成をして空気もきれいにしてくれるのです。
豆を育てるのはいいことづくめですが、最後に忘れてはならないのは、お金がほとんどかからないことです。一度まいたら水をやるだけで手もかかりません。こんなすばらしい趣味がほかにあるでしょうか。

